

議会報告会結果報告書

日程：4月14日

会場：市議会議場&Zoom

質問

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	宝塚市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定についてだが、具体的には何歳からをさすのか。また、高齢期という表現よりも宝塚市の職員は家庭の事情など含めていろいろな働き方が認められている、住む人ひとりひとりが生きやすいライフワークもフレキシブルに考えられる市だとアピールするほうがよいのではないか。	55歳に達した常勤職員を対象としている。有休の取得率や残業時間の多さなど監査から指摘もされており、今後職員の確保が難しい時代となってくるので働きやすい環境であることの周知は議会としても意見を求めている。
2	市民病院について。8億円という金額は市民ひとりあたり3504円負担していることとなる。採算の取れていない病院が本当に必要なのかどうか問い直すべきではないか。	本来は企業会計で独立したものであるため病院の中で収益のバランスをとっていくことが当然である。コロナで病院に行きにくくなり入院患者の減少やコロナが5類になった時の経営的な切り替えが十分にできなかったこと、老朽化による部分的大規模改修など様々な背景があるが、市民病院は利益があがらない分野を支えていく役割もあるので、しっかりと経営し市民の医療を守っていく砦として担うため補助金を出すと理解していただきたい。
3	介護ファミリーサポートの委託事業の請願が趣旨採択になったことは残念である。事業のレベルを保った継続が難しいと思うが、議会ですういった議論があったのか、今後どういった継続がふさわしいのかと話し合われたか教えてほしい。	需要があることも理解しているが直接的に市が行う事業という形だけではない。今後、半年でコスト削減や市としてどう関わるかできるかを判断し、のちの半年で事業委託ではなくステップハウスの自主事業としてやっていけるか見極め判断していこうとする期間であり、これで終わりではなくしっかりと見ていこうという観点からの趣旨採択である。
4	水道料金の値上げについて、水道局としてコストダウン等の施策は行っていないのか？	人件費を削減、浄水場の統廃合などコンパクト化を進めている。宝塚市は地形的にコストがかかる。しかも過去から40年ほど値上げを行ってこなかった。また、昨今の燃料費のコストアップと重なってこの時期での値上げとなった。
5	ナチュラルスパの件、外から見えそうで入る気にならない。家族で行くには料金も高い。民間同士のコラボを推進しては？	宝塚駅から徒歩圏で行きやすく、地域の方も利用されている。収益の悪化は、コロナで休館していた影響もある。経営改善もして、観光資源としての役割は果たしている。経営状態と宝塚市の観光のあり方も含めて検討していく必要がある。金額についてはご意見として承りました。

意見	議員さんは市民から選ばれた人。でも得票数が少なく代表とは言えない状態。議員が悪いのではなく、投票率が低すぎる。投票率を上げるために、市民に市政に興味を持ってもらうことが必要。ただし、今の大人に興味を持ってもらうのは難しいので、将来のために今から小中学校等に出張してこのような報告会を開くなど子どもたちの興味を引くような努力が必要では。	(ご意見として承りました)
6	副議長が冒頭で説明した議案件数と各委員会の議案件数の合計に相違があるのは何故か？	委員会に付託せずに本会議で即決するものがあるから。
7	大半の議案が全会一致で決められている。市政に問題がないということか。ただし、市立病院等の議論を見ると課題も多く感じられる。議会がチェック機能を果たしていないのではと疑問に思ったが、どうなのか？	議会は様々な案件を取り扱っている。否決してしまうと市政が止まり市民生活に影響が出る場合もある。賛成するけれども条件をつけているケースも多く、採決に当たっては十分に議論していることをご理解いただきたい。
8	教育費について。小学生の教科書等や教材は市が負担しているのか？ しているのであれば、タブレットに統一して欲しい。また、毎年新しいものを配るのではなく、使い回しにすると物を大切にすることになるし、節約にもなり、給食無償化への原資にもなると思う。	市費ではないが、無償で配布されている。教科書自体のタブレット化にはまだ時間がかかると思うが活用は進んでいっている。お道具箱等再利用については、使い方が様々なため、どれだけ取り入れられるか検討していければ。